

計画事業番号	00066	事務事業名	シルバー子育てサポート事業	担当部署	保健福祉部子育て支援室 地域子育て支援センター	電話	376-6637
--------	-------	-------	---------------	------	----------------------------	----	----------

## 【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		根拠法令等				
事務事業開始年度	平成23年度		個別計画等	北広島市子ども・子育て支援プラン			
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	補助	新規継続区分	継続

## 【事業概要】

1 総合計画体系	(第 1 章) 支えあい健やかに暮らせるまち	
	(第 3 節) 子育て支援の充実	
	(施策 1 ) 子育て環境の充実	
2 対象	おおむね60歳以上の市民	
3 目的と内容	核家族や地域におけるつながりの希薄化などにより、家庭の育児力の低下が見られる中、子育て中の親子と豊かな知識や経験をもつシルバー子育てサポーターが交流し、子育て相談や昔遊びの伝承などを通して、豊かな子育てを行う事ができるように進めていく。 また、サポーター自身の生きがいや健康増進を図っていくことを目指す。	
4 実施内容 (手段)	27年度まで	①手作りおもちゃの製作 ②昔遊びの伝承 ③次世代に残そうおばあちゃんの料理作り ④子育て講座の手伝い ⑤スキルアップ講習会、子育て支援ランド、近隣市子育て支援者交流会の参加
	28年度	昨年と同様の事業のほか、みんなの広場に月1回参加することを取り入れる。

## 【事業の計画・実績】

平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
手作りおもちゃの製作	手づくりおもちゃの製作 1回	手作りおもちゃの製作	手作りおもちゃの製作	手作りおもちゃの製作	手作りおもちゃの製作	手作りおもちゃの製作	手作りおもちゃの製作
昔遊びの伝承	昔遊びの伝承 1回	昔遊びの伝承	昔遊びの伝承	昔遊びの伝承	昔遊びの伝承	昔遊びの伝承	昔遊びの伝承
次世代に残そうおばあちゃんの料理作り	次世代に残そうおばあちゃんの料理作り 3回	次世代に残そうおばあちゃんの料理作り	次世代に残そうおばあちゃんの料理作り	次世代に残そうおばあちゃんの料理作り	次世代に残そうおばあちゃんの料理作り	次世代に残そうおばあちゃんの料理作り	次世代に残そうおばあちゃんの料理作り
子育て講座の手伝い	子育て講座の手伝い 40回	子育て講座の手伝い	子育て講座の手伝い	子育て講座の手伝い	子育て講座の手伝い	子育て講座の手伝い	子育て講座の手伝い
スキルアップ講習会参加	スキルアップ講習会参加 1回	スキルアップ講習会、子育て支援ランド、近隣市子育て支援者交流会、みんなの広場などの参加	スキルアップ講習会、子育て支援ランド、近隣市子育て支援者交流会、みんなの広場などの参加	スキルアップ講習会、子育て支援ランド、近隣市子育て支援者交流会、みんなの広場などの参加	スキルアップ講習会、子育て支援ランド、近隣市子育て支援者交流会、みんなの広場などの参加	スキルアップ講習会、子育て支援者交流会、みんなの広場などの参加	スキルアップ講習会、子育て支援者交流会、みんなの広場などの参加
子育て支援ランド参加	子育て支援ランド参加 11人						
近隣市子育て支援者交流会参加	近隣市子育て支援者交流会参加 10人						

## 【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成29年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。		「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	現状継続	現状継続とする。		
2次評価	現状継続	現状継続とする。		

**【事業費の推移】**

(単位:千円)

			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
決算額、当初予算額又は推進計画額			129	138	143	143
事業額	直接事業費	国支出金	0	0	0	0
		道支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他特財	0	0	0	0
		一般財源	129	138	143	143
		① 合計	129	138	143	143
	人件費	② 人数(年間)	0.50	0.50	0.50	0.50
		③ 1人当り年間平均人件費	9,000	9,000	9,000	9,000
		④ =②×③	4,500	4,500	4,500	4,500
総事業費①+④			4,629	4,638	4,643	4,643

**【評価指標】**

指標名		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	①シルバー子育てサポーター会員数	目標値	15	18	19	19
		実績値	16			
	②活動延べ回数	目標値	40	40	40	40
		実績値	40			
	③活動延べ人数	目標値	230	260	260	260
		実績値	266			
④	目標値					
成果指標	① 【指標の定義(算式等)】	目標値				
		実績値				
	② 【指標の定義(算式等)】	目標値				
		実績値				
	③ 【指標の定義(算式等)】	目標値				
		実績値				

**【評価項目】**

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	子育て支援充実のためサポーターが子育ての経験を活かし、母親に子育ての知恵やアドバイスをするなど、乳幼児の健やかな成長を支援する活動となっている。また、サポーター自身の生きがいや健康増進にも寄与している。介護支援ボランティア受け入れ施設に登録している。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	親子とサポーターとの関係が成立し自然な形で受け入れられ、生活の知恵や昔遊びなどの目標が達成され、サポーターも生きがいとなっている。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	近年、登録者が増加(平成28年3月末現在 16名)している。市役所新庁舎へ移転することで、活動に利用できるスペースが広がるため、新たな事業展開を考えていくことが必要である。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	地域で子育て支援を行うには、今後もボランティアの参加も重要であることから削減の余地はない。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--